

フレンドシップ



学園長巻頭挨拶

学園創立 45 周年を迎えて

ニューヨーク育英学園学園長：岡本 徹

晩秋が深まり、静かに冬の訪れを迎える季節となりました。今年も残りわずかとなり、寒さが一層厳しくなってきておりますが、皆さまお元気にお過ごしください。エネルギー的に一日一日を乗り切っていきましょう。

さて、創立 45 周年を迎える NY 育英学園は 8 月 3 日、代々木のオリンピック記念青少年総合センターにて第 26 回ファミリー同窓会を開きました。コロナの影響でしばらく開かれていたなかったのですが、この夏、久しぶりに同窓会を開催できることとなり、合計 250 名が集まりました。今回は大会議室を午前・午後を使い、2 部に分けて開きました。午前は 1979 年からの「よいこの学園」当時の元園児が皆 40 代となり、全国各地から子連れで参加してくれました。元保護者の参加者も多く 3 世代の賑やかな「ファミリー同窓会」となりました。

まずは、サタデースクールの上井雅代先生を中心に学園歌の合唱。どの元園児もよく歌詞を覚えていてくれ、感激しました。川吉里季同窓会会长と岡本学園長の挨拶のあと、新旧教職員多数の近況報告がありました。園児と恩師の涙の再会と思い出話に興奮気味の参加者達は時間を忘れ話し込んでいました。総合司会は、全日制・サタデースクールで学んだアメリカ生まれの岡本かおるさん（カリフォルニア工科大学大学院生）がマイクを持って上手に務めてくれました。



昼からはニューヨーク育英学園全日制（幼稚部・小学部）、サタデー・サンデースクールなど週末部門の卒園・卒業生も参加。元園児・児童・生徒そして保護者がマイクを回し、家族の近況報告や学園での思い出話に花が咲いていました。

「アメリカから日本へのカルチャーショックはありました、NY 育英学園で勉強していたおかげで主要教科でも音楽、体育などの専科でもアジャストできました。」「NY 育英学園では宿題も多く大変でしたが、おかげで受験した志望校に無事入れました。」「幼稚部でも園庭での砂遊び、芝生のグランドでのサッカーや運動会、歌や劇の発表会を日本以上にやって下さったおかげで帰国後がスムーズでした。」「全日制でも週 10 時間以上の英語の時間があったので英検の準一級が取れました。英語を中心に勉強にも発表にも自信がでてきたようです。」などと感謝の言葉が聞かれ、出席した職員達には嬉し涙が見られました。報告の間には全員にもれなく学園グッズなどの景品があたるゲームで、会場は大盛り上がりでした。

9 月 15 日（日）にはマンハッタン校フレンズアカデミー（310 West 103rd St.）にてアメリカ国内で最初のファミリー同窓会を開きました。丹羽美代子初代園長のポートレートを見上げて同学園学園歌を合唱して会は幕を開けました。45 年前よい子の学園として創設され、1990



ニューヨーク育英学園 機関誌

2024 Autumn

発行：ニューヨーク育英学園
JAPANESE CHILDREN'S SOCIETY
8 WEST BAYVIEW AVENUE
ENGLEWOOD CLIFFS, NJ 07632
HP: www.JapaneseSchool.org
✉ Info@nyikuei.org
☎ (201)947-4832

目次 ~ CONTENTS

学園長巻頭挨拶	P.1-2
補習校部門:拡大のあゆみと今後の展望	P.3
NJ キャンパス全日制幼稚部・小学部	P.4
NJ キャンパス全日制英語科	P.5
2024 サマープログラムを終えて(NJ)	P.6
フレンズアカデミー・りんごサマー	P.7
NY 育英学園全キャンパス・部門案内	P.8-9
アフタークラブ活動 (NJ) スキー教室	P.10
アフタークラブ活動 (FA、サタデー)	P.11
2025 年度募集要項	P.12
同窓会報告 (東京会場・NY 会場)	P.13
創立 45 周年記念ファンド案内	P.14
シリーズ～先輩から一言～	P.15
職員ペンリレー	P.15
育英アンド・レイビング・・・・報告、4 コマ漫画	P.16
表紙写真：2022 年度全日制 NJ 学園祭小学 6 年生の発表	



第 26 回 NY 育英ファミリー同窓会（東京会場）に
お集まりいただいた元保護者・元/現職員の皆さん

五年 高橋 和可奈



学園長似顔絵

2024 年度
NJ キャンパス全日制
小学部第 5 学年
高橋 和可奈

★次号予定：特集「全日制部門が、NY 育英インターナショナルスクールとして再出発！」お楽しみに！

学園長巻頭挨拶

年よりニューヨーク育英学園として運営してきた Japanese Children's Society の歴史を岡本学園長が説明。これまでのコミュニティの皆さんによる多大な協力への感謝を伝えました。

元よい子の学園時代の初期の園児から最近のサタデースクール在籍者までの同窓生と保護者も参加して、なごやかな雰囲気になりました。元理事会メンバーの大橋涉氏よりお祝いの言葉と初期の頃の思い出話が語られました。

パフォーマンスとしては、歌手の上井雅代さんのオペラ（阿部公美さんのピアノ伴奏）、1979年からの保護者でありアーティストの遊真あつこさんのユニークな歌、三上クニさんのジャズピアノの演奏と続き会場はすっかり打ちとけまし



た。サタデースクールマンハッタン校の中学生を中心とするクイズやゲームで盛り上りました。後援企業の

Korin と Sunrise Mart 提供による景品を受け取った参加者は大喜び。オークションの品物もあり、ファンドレイジングも行われました。参加者は約 50 名で、これからも元園児・児童の心の拠り所として、JCS 同窓会を充実した会にしていこうと参加者は声をかけあっていました。

数々の思い出を胸に元園児・児童が大きく次の時代で活躍していくことを願ってやみません。

今回参加できなかった元園児・児童は学園へメールアドレスを届けて下さい。次回の会の案内をしたいと思います。



ニューヨーク育英学園学園長

岡本 敏



能登半島から被災児童を招待

学園長：岡本 徹

7月のサマースクール中には、これも久しぶりに地震による被災児童を招待する企画を再開することができました。過去には東北地方の子ども達や熊本の子ども達を招待しました。

今年は、能登半島の大地震で大変な思いをした輪島の5年生、大向くんと羽村さんの2人を受け入れました。2人はアメリカの夏とN J・N Yを体験し、満足げに帰国しました。ボランティアで受け入れを手伝って下さった保護者の方々と教職員に厚く御礼を申し上げます。

また、この夏、輪島から来てくれた大向くんと羽村さんが帰国した後、能登は大洪水に見舞われました。両ご家族ともご無事とのご報告をいただいていますが、同じ地域で2度も大災害が起きてしまったことに、とても心が痛む思いです。能登の子ども達には、この苦難を乗り越えて、力強く頑張ってほしいと心から願っています。

御陣乗太鼓（ごじんじょうだいこ）という輪島一帯に伝わる伝統芸能がありま



す。おどろおどろしい鬼の面をかぶって演奏する太鼓です。昔から伝わるこの太鼓は、さまざまな災害をはねのけてきた、この土地の人たちのエネルギーを表現したものと言えるでしょう。



いつか園児たちにも「ハロウイン太鼓」として体験してもらいたいと考えています。

補習校部門:拡大のあゆみと今後の展望

総合ディレクター:半場 紗子、藤田 真祐子、牧野 佳代子 (五十音順)



育英サタデースクールニュージャージー校は、1993年10月3日に「土曜にほんご教室」として年中・年長合同クラスを数名の園児でスタートしました。設立20周年の際には、当時の園児の保護者にお会いし、お子様方がすでに社会人として日本、ドイツ、アメリカなど世界各地で活躍されているとの嬉しい報告をいたくことができました。

1979年にマンハッタンでスタートした「日本語を話す子ども達のためのプレイグループ」が設立母体である当学園は、1984年にNJに移転してからは、私立日本人学校として全日制幼稚園・小学校をその運営主体としていました。そこに理事会で土曜日の補習校部門を設立計画することとなり、それに対して学園関係者、内外より様々な意見が寄せられました。その中心的な意見は、全日制部門の存続意義に関わるものでした。アメリカ

にいる9割以上の児童が現地校に通っている状況の中、この地域のニーズに応える教育機関としての役割を担うための将来像が、理事会や学園関係者を中心に話し合われました。そして、全日制日本人学校部門とサタデースクール(土曜日補習校)部門を併せ持つ、両輪体制の学校づくりが1993年の理事会で決定されました。何よりも地域のニーズに応えるという設立当初の存在意義に立ち返った判断でした。

その後、マンハッタン在住の保護者の声に応える形で、1997年にマンハッタン校が、続いて1999年にロングアイランドのポートワシントン地域にポートワシントン校が設立されました。次に教室数不足のために設立が見送られていたNJ校の中学部が卒業を控えた子ども達の保護者の方々の強い要望に応える形で、教室をいくつかに区切るという苦肉の策の工

事を経て、2005年に実現しました。NJ・NY日本人学校の統廃合が決定(のちに撤回)された時期でもあり、NJ州から全日制日本人学校中学部がなくなることに鑑み、私共の全日制小学部卒業生の進学先として①全日制日本人学校中学部、②現地校+補習校中学部(または塾)、③帰国して日本の中学に進学、といった選択肢の1つとして提供することができるよう、理事会で補習校部門の中学校部の設立が決定されました。

さらに2009年には、教室数不足でこれまで設立が見送られてきた高等部が中学部下校後に開設され、ここに幼稚部から高等部までの幼・小・中・高一貫のサタデースクールがNJ校に完成しました。続いて2011年にポートワシントン校にも高等部が設立されました。

2024年11月現在、補習校部門は、育英サタデースクールNJ校、M校、PW校、フレンズアカデミーウィークエンドスクール、育英サンデースクールNJ校、育英アフタースクールNJ校合わせて、幼稚部から高等部まで560名の子ども達が、週一日集い、日本語で遊び、学んでいます。

来る2025年度には、育英サタデースクールPW校において、「いろはにほんご継承語コース」が新設されます。継承語コースは、アメリカでの長期滞在や永住を予定している児童・生徒を対象とした日本語教育プログラムです。英語が主な生活言語となっている子ども達が、文部科学省の学習指導要領に縛られることなく、年齢や習熟度に応じた異年齢クラスで学びます。そして子ども達が日本文化への理解を深めるとともに、日常生活を超えた場面でも自信を持って日本語でコミュニケーションができる力を養うことを目指します。

NY育英学園では、今後も日本語学習者の多様なニーズにお応えしてまいります。



育英サタデーNJ校:マラソン大会の様子

季節の行事とバイリンガル教育

幼児部

全日制幼児部 部長：小山 由里子



全日制幼児部ではプリクロスマソッドとして、基盤としている日本語保育の中に毎日英語の活動を取り入れています。毎朝の英語指導や英語と触れ合う遊びを通して、生活の中で自然に使う英語をネイティブスピーカーから習得していくことが特徴です。また、月一回行うバイリンガルアートでは、普段日本語で受けている製作指導を英語で受けることにより、両言語でのアート指導を学ぶ等、生活の中で第二第三言語が自然と身に着くカリキュラムとなっています。



一方行事面では、アメリカの行事であるハロウィンをネイティブスピーカーと楽しんだりクイズ大会に挑戦したりと、英語を使って季節を楽しむカリキュラムがあります。又、学園の創立記念行事である学園祭では、日本語と英語両言語の合唱を披露する等、保育で得たバイリンガルの力を表現する場ともなっています。

また、特別行事としては、近隣のネイチャーセンターへ

年に3回赴き、現地のスタッフと関りながら自然に親しんだり、マンハッタンで開催するイベントへ参加しながら演劇を学んだりと、地の利を活かした行事も多く開催されます。

二か国語を使って、この地ならではの保育が多岐に渡って体験出来ることが本学園の特徴です。これからもどんどん子



金曜バイリンガルの時間の様子

ども達に新しい刺激を与える場を作りたいと思います。

全日制幼児部・小学部 お問い合わせ

場 所：8 W Bayview Avenue,

Englewood Cliffs, NJ 07632

電 話：(201)947-4832

E-mail：dayschool@nyikuei.org

小学部

全日制小学部 部長：米原 佑樹



全日制小学部ではクロスマソッドを基盤とした日本語と英語のバイリンガル教育に力を入れていますが、もちろんこれは国語や英語の授業だけで完結するものではありません。例えば桜の木の下で行う春の遠足や新年のもちつき大会を楽しんだり、3月にみんなでセントパトリックスデーについて学んだりしながら、日米季節の行事やその地に根付く人々の伝統への理解を通して、子ども達が両国の文化にも親しむことも大切です。

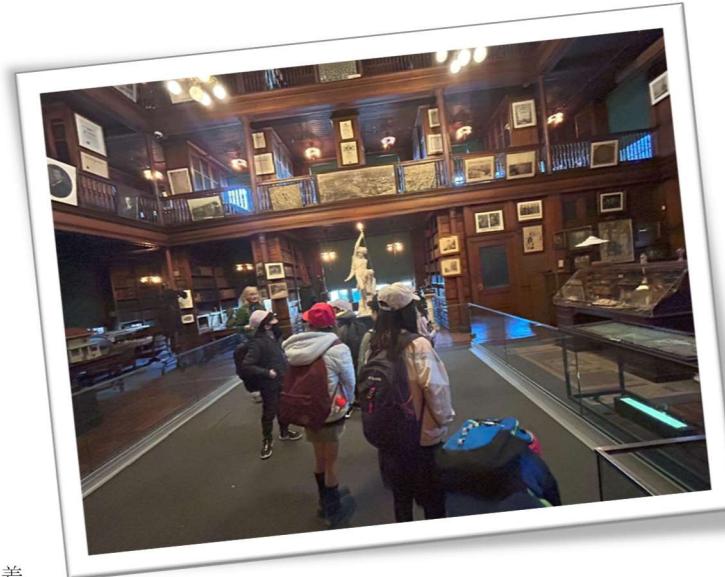
また社会科の学習を通じた両国の文化理解も、全日制のバイリンガル教育に欠



トマス・エジソン博物館で説明を受ける子ども達

かせないものになっています。例えば、4年生の社会科で「地域の発展に尽くした先人」について学ぶ单元がありますが、本校では熊本県の農業発展に貢献した布田保之助について教科書を通して学ぶ他に、ニュージャージー州に研究所を設けたトマス・エジソン、そして日米両国の架け橋となる多大な功績を残し今はニューヨークにお墓がある野口英世や高峰譲吉についても触れてきます。日米両国に対して愛着をもつ子が多い本校だからこそ、「地域」というものを学ぶ時には、それぞれの国と地域の歴史に触れることが、子ども達のアイデンティティの育成と学習の両面で大切であると考えています。

他にも3年生ではアメリカにある日系スーパーの見学をしたり、6年生の社会の学習でニューヨークにある国連本部に見学にいくなど、教科書の枠に収まらない文化的学びが日々あふれています。子



ども達にはこれらの経験と学びを糧にして、国際的視座を養い、将来に役立てていてほしいと思っています。

ニューヨーク育英学園全日制部門NJ校は、2025年度から「NY育英インターナショナルスクール(全日制日本人学校)」として新たにスタートします！文科省学習指導要領を準拠しつつ、より一層充実したバイリンガル教育を通じて、将来グローバルに活躍できる子ども達の育成を目指してまいります。

季節の行事で彩る金曜一日英語の日

英語科主任：廣田 千里

英語科の取り組み

ニューヨーク育英学園の英語科では、過去十数年にわたり、独自のバイリンガル教育カリキュラムの開発と改善を重ねてきました。その過程で2011年度に生まれたものが、基礎と応用の複合型カリキュラム「Cross Method：クロスマソッド」（下図参照）であり、本学園の誇る英語教育の特長であります。

園児・児童の大多数が日本語を母語としているため、集中的な語学の学習時間を確保することはもちろんですが、子ども達が意欲と目的意識をもって学習できることが、語学学習の継続、さらには習得へ励みになります。そこで、英語科が積極的に取り入れているのが、季節に応じた英語の行事や活動です。

例えば、10月には、ハロウィンパーティーを開催している。当日は、仮装をして登校するだけではなく、学園を上げての一大行事の日となります。全校園児・



児童で体育室に集まり、コスチュームを披露し合うファッションショーに参列し、さらに、小学部の児童は、英語科の企画したミステリーツアーに参加します。グループに分かれて各教室を回り、ハロウィンにちなんだ様々なゲームを楽しめます。ゲームをリードするのは、ネイティブ英語講師陣。トイレットペーパーを体にまきつけて、クラスメートをミイラにしてしまう“Mummy Wrap”、教室に張りめぐらされたクモの巣をくぐり抜けて脱出する“Spider Web Survival”など、子ども達は英語講師の楽しい演出でゲームを満喫しました。

また、Trick or Treatは、ハロウィン英語クイズ大会として、幼稚部と小学部合同で行います。この日は、子ども達の笑い声とぎわいが学園中に響き渡る、幸せいっぱいの一日となります。

このように、アメリカの文化や伝統を英語教育に取り入れることは、子ども達の興味や関心を引き出すことにつながっています。

普段の授業においても、先日の金曜一日集中英語の算数の時間には、ハロウィ



ンでおなじみのキャンディコーンを使って、足し算と引き算の学習をしました。

また、サンクスギビングが近づくと、その由来や慣習について授業で学ぶだけではなく、家庭の食卓を飾るセンターピースとしてApple Turkeyを制作します。



本学園では、季節に応じた活動を学びに結びつけることで、子ども達が楽しみながら、また、文化を体感しながら、意欲的に英語を学ぶ姿勢を育てています。

クロスマソッドとは

毎日の英語と金曜一日英語の日を2軸とする、NY 育英学園独自のバイリンガル育成メソッド



本学園では、日本での英語教育の重要性の高まりや、保護者からの期待に応え、2011年度から英語の授業を従来の倍となる10コマに増やし、「毎日一コマの英語」のほか、金曜日を「一日英語の

日」として、現地校のように英語のみで授業や総合学習を行うプログラムを導入しました。この2つの柱を組み合わせたユニークなカリキュラムを『NY育英クロスマソッド』と名付け、その効果を上げてきています。

NY育英クロスマソッドの名前の由来は、「毎日の学習を横軸」、「金曜日の一日英語集中プログラムを縦軸」と見立て、それらが交差する「クロス」の形からきています。月～木曜日は学年やレベル別に基礎的な英語力を着実に身につけ、金曜日は学年・レベルを考慮した縦割りのクラスで Vocabulary、Spelling、Grammar、Reading、Conversation、Writing の強化に加え、算数、理科、社会、体育、アートといった教科学習を英語で行います。これにより、渡米したばかりの英語初心者でも無理なく英語に親

しむことができ、帰国を視野に入れた英検対策にも対応しています。また、バイリンガル家庭の子どもが現地校と同等の英語力を身につけられるようサポートします。現地校から日本へ帰国する前の子ども達も、帰国前に本学園で日英両語を学習することで、英語力を維持しながらスムーズに日本の学校に移行できる体制を整えています。

さらに幼稚部でもプリクロスマソッドとして毎日英語の時間を設けると共に、金曜日の英語アートの時間やバイリンガルの時間を設けるなど、小学校からの金曜一日英語の日の準備過程を設け、幼稚部のうちから英語での生活に慣れることを目指しています。

多彩なニューヨーク育英学園のサマースクール

2024 サマー総合ディレクター：笠間 将平

今年も恒例のサマースクールが開催され、前期3週間、後期2週間の合計5週間のデイキャンプ、2週間山の中でキャンプをするレイクグリーリーキャンプなど、多くの子ども達が参加しました。



ニューヨーク育英学園のサマースクールは、創造的な活動や身体を使った遊びを通じて、多面的な成長を促すプログラムです。

特に、英語プログラムでは初心者でも安心して取り組める環境が整備され、毎日「英語のシャワー」を浴びながら、英語に親しむことができる人気のプログラムとなっています。クラフト活動やフィールドトリップを通じて、楽しみながら英語の実践力を伸ばし、子ども達は自然と自信を深めています。今年のクラフト活動では、宇宙をテーマに「Galaxy Slime」を制作し、創造力を発揮しながら学びの時間を楽しむ様子が見られました。



さらに、今年は特別な取り組みとして、日本の能登半島地震の被災地から2人の児童を後期のサマースクールに招待しました。アメリカでのひと夏の体験が、彼らにとって勇気と喜びを与え、これからへの未来を切り開く貴重な経験になったようです。

幼稚部では「アーティスト」と「アスリート」をテーマに、多彩なプログラムが展開されました。音楽やダンスを通じて表現力を高める活動や、バランス感覚

や運動能力を育むプログラムが行われ、子ども達は楽しみながら成長する機会を得ました。後期には運動を通じて基本動作を学び、体力や協調性を育みました。

また、幼稚部と小学部が合同で日本の夏祭りを再現した縁日が開催され、輪投げやかき氷、ヨーヨーづくりなど、日本の伝統的な遊びや体験を通じて、子ども達は日本文化の魅力を存分に感じることができました。

このイベントは、まるで日本にいるかのような雰囲気を楽しめ、参加者からも大いに好評なオープンハウスとなりました。



次年度のサマースクールは、例年通り2025年2月初旬から募集を開始します。毎年多くの申し込みが寄せられる人気プログラムとなっておりますので、お早めにお申し込み下さい。

英語語学サマースクール

英語サマーコーディネーター：幸 亜優美

ニューヨーク育英学園の英語語学サマースクールは、2010年度より R/Lingo Learning Center の主催で実施していた時期を含め、過去15年の実績を持ちます。2020年より、プログラム内容を充実させ、ニュージャージーキャンパスにて実施しております。渡米したての英語の初心者でも、安心してたくさんの英語のシャワーを浴びることができる大人気のプログラムです。今年度も昨年度に引き続き、前・後期共に、20名ほどの参加者となる人気ぶりでした。今年の前期の3週間では、「宇宙」をテーマに毎日、様々な活動を行いました。あるクラフトの時間には、のり、ベーキングソーダ、コンタクト洗浄液などの材料を混ぜて、紫や青など銀河系をイメージして着色し



た後に、ラメを混ぜて『Galaxy Slime』を作りました。子ども達は、盛りだくさんの活動を通じて学びを深めるだけでなく、クリエイティブな活動により、それぞれの創造力を存分に発揮することができるのもこのプログラムの魅力の1つです。

また、毎日英語の日記を書いて翌日の朝に発表をしています。1週間に1回、フィールドトリップデイを設けており、行先によってはギフトショップに寄って自分たちでお買い物の練習をする場面があります。最初は難しかった毎日の英語日記も、サマースクールが終わる頃には、日本語のように躊躇なく取り組めるようになり、ひと夏を通して大きな成長を遂げることができます。



そしてアメリカ人英語講師だけでなく日本人バイリンガル講師がコーディネーターとして全活動をサポートします。どうしても必要な時の日本語のサポートが得られますので、安心して参加することができます。次年度もたくさんの子ども達の参加を楽しみにしています。

NY育英サマースクール お問い合わせ

場 所：8 W Bayview Avenue,

Englewood Cliffs, NJ 07632

電 話：(201)947-4832

E-mail : Summer@nykuei.org

フレンズアカデミー (マンハッタンキャンパス)

総合ディレクター：藤田 真祐子
サマースクール事務部長：石川 綾梨

フレンズアカデミーサマースクール

アッパーイースト 103 丁目に校舎を構えるフレンズアカデミーでは、今年も第8回目となるサマースクールが行われました。今回も賑やかなサマースクールとなり、広々とした校舎、自然いっぱいの近隣の公園、そして水泳教室と恵まれた環境の中、夏祭りやスイカ割り、水遊びなどを通して、子ども達は夏の思い出をたくさん作りました。特に夏祭りは好評で本格的な盆踊りを特別活動として習いました。縁日ではヨーヨー釣りや輪投げなどゲームを楽しみ、たくさんの笑顔が溢れました。フレンズアカデミーサマースクールでは季節の製作、クッキングなど様々な体験ができます。対象は3歳から小学3年生まで。どのクラスも週ごとのテーマに沿って、日本語にたくさん触れながら日本の夏を思いっきり楽しむことができます。



フレンズアカデミー専用 HP を新設しました！
<http://friends.nyikuei.org>

わくわく広場 (保育室開放日)

フレンズアカデミーでは、4歳までの子供と保護者の方を対象に、わくわく広場 (保育室開放) を実施しており、保育室のおもちゃや遊具で自由に遊ぶことができます。「同年代のお友だちと遊ばせたい。」「フレンズアカデミーってどんなところ?」という保護者の皆様、親子でお気軽に遊びにいらしてください。

開催日：月曜日、金曜日
場所：フレンズアカデミー
時間：10 時～12 時
利用料：\$10 *ドネーションとしておもちゃや絵本の購入に使わせていただきます。
持ち物：お子様の上履き
※詳細は QR コードをご覧下さい。



りんごラーニングセンター

総合ディレクター：半場 綾子

きりんのへやサマースクール

夏の活動を楽しみにしていた、きりんのへやの小さな子ども達は、水着での毎日の登園に大興奮でした。「せんせい、きょうは なにしてあそぶの。」「おっきな、おっきなしやぼんだま つくるよ。」と、朝の集まりの会でも毎日子ども達はやるき満々でした。

NY育英学園のグラウンドや、当センターのアウトドアプレイエリアを使っての水遊びや、シャボン玉を使った大きなタライいっぱいのあわあわ遊び、そしてカラフルで、とっても冷たいスライムを使った色混ぜ遊びなど、夏ならではの時間を五感をたくさん使って楽しみました。

このきりんのへやデイキャンプを終えて、おむつを卒業できた子、洋服の脱着

が上手になった子、靴の左右が分かるようになった子、ご飯を一人で上手に食べることが出来るようになった子等、成長が随所に見られました



りんごラーニングセンター移転のお知らせ

2024年12月より、りんごラーニングセンター (きりんのへやこども園、語学部門) は NJ キャンパスに統合されます。今後も引き続きよろしくお願いいたします。
場 所：8 W Bayview Ave., Englewood Cliffs, NJ 07632
電 話：(201)947-4832
E-mail : ringo@nyikuei.org



子育て支援広場「ぽっぽ」

子育て支援広場「ぽっぽ」は、未就園児のお子様とその保護者の方たちが気軽に集い、楽しく遊び、子育ての輪を広げる交流の場です。おもちゃ遊びや工作、リズム体操、パネルシアターなど、親子で楽しめる活動をご用意しております。親子で遊びにいらしてください。

開催日：月2回
場所：フレンズアカデミー
時間：10 時～11 時30 分
対象：1歳程度のお子様とその保護者
※親子での参加となります。
持ち物：お子様の上履き、水筒
参加費：\$40 (兄弟で参加の場合、下のお子さんが1歳からプラス \$10)
※詳細は QR コードをご覧下さい。



英検®S-CBT 試験 NY テストセンター

すでに日本で実施されているオンライン型英検®「S-CBT 試験」が、海外でも実施されることが決定しました。ニューヨークテストセンターとして、フレンズアカデミーでの 2025 年からの実施が予定されています。

詳しくは、英検®S-CBT 海外会場ホームページをご覧下さい。



従来型英検®も引き続き、NY近隣の会場で実施されます。詳しくはホームページをご覧下さい。

たくさんの皆様の受験をお待ちしております。



フレンズアカデミーお問い合わせ

場 所：310 West, 103rd St, New York, NY10025
電 話：(212)935-8535
E-mail : friendsacademy@nyikuei.org
HP : <http://friends.nyikuei.org>
Instagram: friends_academy_ny

New Jersey キャンパス (イングルウッド・クリフス)

8 West Bayview Avenue, Englewood Cliffs, NJ 07632
Phone: (201)947-4832 Fax: (201)944-3680
E-mail: Info@nyikuei.org

NY育英インターナショナルスクール (全日制日本入校) E-mail: DaySchool@nyikuei.org

幼小一貫全日制教育(年間 200 日程度の授業日数)

日本の文部科学省のカリキュラム準拠 + E S L & 現地校英語
(幼児部) NY 育英プリクロスマソッド
毎日の英語の時間 + 金曜日のバイリンガルの時間/英語アート
(小学部) NY 育英クロスマソッド
毎日 1 時間の英語 + 金曜日 1 日英語 = 週 10 コマの英語
*1 週間の 1/3 が英語学習 *充実の習熟度別 6 段階の英語クラス編成
英語ネイティブレベルクラスは現地校の Language Arts の教材を使用
NJ 州 Chapter192 導入 (2024 年秋)

日英ハイブリッド教育

■幼児部

年少組、年中組、年長組
ゆり組 (ウェイティング特設クラス)

■小学部 小学 1 年～小学 6 年

*アフターカラーブラはアフタースクール参照

■きりんのへや こども園 (NJ 州認可)

日本語による長時間保育 (2 歳半から)

■プレイグループ親子教室 (およそ 1 歳から)

親子一組クラス (ひよこ組) 親子分離クラス (うさぎ組)

アフタースクール

E-mail: AfterNJ@nyikuei.org

■幼児の教室 (つばめクラス)

■小学生教室 (国語・算数)

■いろはにほんご教室 E-mail: iroha@nyikuei.org

国語、日本語、Japanese(JSL/JFL)

■放課後クラブ活動 *は英語でのクラブ

小学部：器械体操、なわとび＆ダブルダッチ、サッカー、野球、ダンス、水泳、ダブルダッチチーム、書道教室、ピアノ・ギター・ヴァイオリン教室、*Boardgame、*Film-making、*Crafting、(自習室)

幼児部：びよんびよん体操、キッカーズ、ダブルダッチ、ダンス、水泳、書道教室、(ペビーシッター)

■語学部門：対面・オンラインクラス

ESL (幼児・小学生)、英検対策講座、プライベートレッスン (日本語・英語)、ホームチューティング

■日曜のプログラム

- ・日曜野球教室 (春・秋)
- ・日曜 寺子屋アカデミー (書道、理科実験、アート)
- ・日ようびは日本語であそぼう (2 歳半～年長児)
→E-mail: Nichinichi.Asobo.nyikuei@gmail.com

■季節のプログラム

- ・日帰りスキー教室 (1 月～2 月)
- ・宿泊スキーキャンプ (12 月、2 月)
→E-mail: Ski@nyikuei.org

■特別イベント

- ・野球・サッカー観戦ツアーアー



育英サタデースクールニュージャージー校

E-mail: SatNJ@nyikuei.org

■幼児部 (年中、年長) *ペビーシッター

■小学部 (小学 1 年～小学 6 年)

*アフターカラーブラ: 野球部、サッカー部、卓球部、室内球技部、アート部、ダンス部、書道部、自習室

■中学部 (中学 1 年～中学 3 年)

*アフターカラーブラ: 中学部活動、書道部、自習室

■高等部 (高校 1・2 年)

国語・数学コース、社会科 (公共・歴史総合) ※選択制

★ホームスクール・システム準拠コース

育英サンデースクール

E-mail: SunNJ@nyikuei.org

■幼児部 (年中、年長)

■小学部 (小学 1 年～小学 6 年)

(幼小同室にて) ペビーシッター・自習室

★ホームスクール・システム準拠コース

※アフタースクール: 日曜のプログラムも参照



Port Washington キャンパス (ロングアイランド)

サタデーPW 校 Carrie Palmer Weber Middle School
52 Campus Dr, Port Washington, NY 11050

アフターPW 校 8 Maple Street #6, Port Washington, NY 11050

Phone: (516)767-3139

*土曜日のみ: (516)455-3871, (201)362-5678

E-mail (サタデー・アフター共に): SatPW@nyikuei.org

育英サタデースクール ポートワシントン校

■幼児部 (年中、年長) *ペビーシッター

■小学部 (小学 1 ～ 6 年) *総合体育教室、作文教室、ダンス、自習室プラス

■中学部 (中学 1 ～ 3 年) *ダンス、自習室プラス アドバンス (国語・数学)

■高等部 (高校 1 ～ 2 年) *ダンス、自習室プラス

★ホームスクール・システム準拠コース

★いろはにほんご継承コース (2025 年度より)

平日アフタースクール ポートワシントン校

■いろはにほんご教室

・特別国語教室 ・土曜日国語クラス

■英検対策講座 (一次・二次)

※プライベートレッスン (日本語・英語)

■ホームチューティング (PW エリア受付)



NJ キャンパスサマープログラム

E-mail: SummerSchool@nyikuei.org

■幼児部・小学部サマーデイスクール (前期 3 週間・後期 2 週間)

■英語サマースクール (前期 3 週間・後期 2 週間)

■宿泊キャンプ (2 週間) @レイク・グリーリー

■野球教室<放課後> (前期 3 週間・後期 2 週間)

■いろはにほんご教室<放課後> (前期 3 週間・後期 2 週間)

検定部門

E-mail: Kentei@nyikuei.org

■実用英語技能検定 (英検®)

従来型 (年 3 回: 一次・二次) & S-CBT 試験
→E-mail: Eiken@nyikuei.org

■日本漢字能力検定 (漢検) 年 3 回

■実用数学技能検定 (数検) 年 3 回

■日本語検定 年 2 回

■書写技能検定試験 年 3 回

■TOEIC (Institutional Program)

→E-mail: Kentei@nyikuei.org

★いずれの検定も外部者受験可

育英オンライン国算教室

■小学部 (小学 5 年)

→E-mail: onlinekokusan@gmail.com

Manhattan キャンパス (マンハッタン)

フレンズアカデミー (アッパー・ウエスト, マンハッタン)

週日クラス (月~金)

E-mail: FriendsAcademy@nyikuei.org

■全日制たんぽぽ幼稚園 (NY州認可)
(3歳以上 6歳未満)

■2歳児教室 (2歳以上~3歳未満)

■子育て支援広場「ぼっぽ」 月2回開催

<アフターカラス・アフターカラブ>

- ・いろは国語教室 (小学1年~6年)
- ・ひらがなクラブ (4歳~8歳)
- ・うんどうクラブ (3歳~5歳)
- ・音楽教室 (ピアノ・ヴァイオリン・ギター) (4歳~大人)
- ・プライベートチュータリング (子供~大人)
※2人以上のグループレッスン可
- ・ダブルダッチ (年長~小6)

■ホームチュータリング (NYエリア受付)
(子供~大人)

週日・週末ともに
様々な日本語のプログラムが
用意されています。



フレンズアカデミー専用HPが開設されました↑
<http://friends.nyikuei.org>

Friends Academy of JCS
310 W. 103rd Street, New York, NY 10025
Phone: (212)935-8535 Fax: (212)813-0122

ウィークエンドスクール (土・日)

E-mail: Friends.Weekend@nyikuei.org

■幼児教室 I・II (年少~年長児)

■国語算数教室 (小学1年~6年)

■日本語 I・II (小学生以上)

■国語 I・II (小学生以上)

■いろはにほんご教室 (小学生以上)

※延長預かり (一部の教室に適用)

季節プログラム

E-mail: FriendsAcademy@nyikuei.org

春: 小学部スプリングスクール

夏: 幼児・小学部サマースクール

冬: 幼児・小学部ウィンタースクール



NY 育英学園のいろはにほんご教室 ~日本語を学びたい全ての学習者の方へ

NY育英学園では、多様化する日本語教育の裾野を広げ、ニューヨークやニュージャージー地域を中心とした日本語教育に力を注ぐために、2013年に「いろはにほんご教室」を開設しました。「いろはにほんご教室」は、NY育英学園独自のカリキュラムを軸とした「いろはにJNK (ジャニコ)」メソッドで学習を進めます。また、学齢や年齢を問わず、それぞれが持つ日本語の能力に幅広く対応し伸ばしていくプログラムとなっております。

現在、いろはにほんご教室は、

- ・育英アフターNJ校 (Englewood Cliffs, NJ)
- ・フレンズアカデミー (Manhattan)
- ・育英アフターPW校 (Port Washington, NY)

の3校で開催しています。

NJキャンパスサマースクールでも、夏休みの間に毎日集中して日本語を学習できるいろはにほんご教室を開講しています。

また、オンラインやホームチュータリング (NJ・NYC界隈)での受講も可能です。

詳しくは各校にお問い合わせ下さい。

クラスは能力に応じて、次の3つで進められます。

お申し込み時に、どのクラスが受講者に適しているかを相談したり、能力を確かめたりしてから開始いたします。

J ジャパニーズ (Japanese)

日本語を第2外国語 (JSL/JFL)として学びたい子・方や、一度も日本語を学んだことがない子・方のためのクラスです。日本のマンガやアニメ好きの皆様にもお勧めです。

N ニホンゴ (Nihongo/日本語)

日本語の読み書きを中心に勉強をします。日本語を教科として学習をしたことがないけれどもある程度の会話ができるお子様や大人の方向けです。日本語を基礎から学ぶことができます。

K コクゴ (Kokugo/国語)

「国語」としての日本語を勉強します。文部科学省検定済みの教科書をもとに、「読む」「書く」「話す」「聞く」を学びます。週末の補習校となるサタデースクールやサンデースクール、週日の補習校となるアフタースクールとは違い、日本式学齢にとらわれることなく、丁寧にゆっくりと国語の学習に取り組みたいというお子様に適しています。

★いろはにほんご継承語コース★ NEW

サタデースクールポートワシントン校にて、2025年度よりいろはにほんご継承語コースを新設します。ことばの時間に読み書きを、教科学習の時間に生活・理科・社会などの教科を、文化の時間には日本文化について、全て日本語で学びます。体育なども取り入れ、様々な活動の中で日本語の語彙を増やしていきます。土曜日の1日を日本語をつかって過ごし、日本語4技能をバランスよく伸ばしていくとともに日本文化への理解を深めていきます。異年齢クラスとなります。ご質問はサタデースクールポートワシントン校までお寄せください。
問い合わせ: SatPW@nyikuei.org



育英サタデースクール マンハッタン校

Location: Nord Anglia International School NY
44 E 2nd St, New York, NY 10003

Phone: (201)947-4832

※土曜日のみ: (201)637-3927, (201)449-4501

E-mail: SatM@nyikuei.org

■幼児部 (年中、年長) *ベビーシッター

■小学部 (小学1~6年)

*合唱部、リズムダンス部、書写部、アート部、自習室

■中学部 (中学1~3年)

*書写部、自習室、合唱部
アドバンスクラス



★ホームスクール・システム準拠コース



NJキャンパスのアフタースクールプログラム

放課後クラブ活動

アフタースクールNJ校では、アフタークラブとしてNJ全日制校の幼稚部、小学部の子ども達が下校後すぐに参加できるプログラムが合わせて15ほどあり、運動系のクラブから文化系のクラブまで活動の幅は多岐に渡ります。

さらに、これらのクラブは、NY育英学園の週末校に所属している園児・児童はもちろん、外部の子ども達も参加可能となっており、習い事の一環として受講されている方や、少しでも日本語での活動に触れさせたい方、全日制幼稚部のマンハッタンバスを待つまでの時間の活用としている方など様々です。

また、日本語でのクラブの他に全日制英語科のネイティブ講師による英語でのクラブもあり、クラブ活動を通して英語力の向上も期待できます。さらにりんごラーニングセンター語学部門との統合により、ESLクラスを含め英検対策講座や英語や日本語のプライベートレッスンもNJ校で可能となりました。

小学部：器械体操、なわとび＆ダブルダッチ、サッカー、野球、ダンス、水泳、ダブルダッチチーム、書道教室、ピアノ・ギター・ヴァイオリン教室、*Boardgame、*Film-making、*Crafting
*は英語でのクラブ

幼稚部：ぴょんぴょん体操、キッカーズ、ダブルダッチ、ダンス、水泳、書道教室

語学部門：ESL（幼稚・小学生）、英検対策講座、プライベートレッスン、ホームチューティング



ワークショップ

日ようびは日本語であそぼう

NY育英アフターワークショップでは日曜日に不定期で「日ようびは日本語であそぼう」を行なっております。日頃、日本語での保育を経験していないお子様や、海外でも日本の伝統文化を大切に伝えたいと考えている保護者の皆様が、季節の行事を通して日本文化を楽しく体験できるイベントを開催しております。未就学児から在籍の園児まで様々な方々にご参加いただき、NY育英学園の保育を体験していただけるイベントとなっております。



ダブルダッチ

NY育英学園のダブルダッチクラブは、世界レベルでの活躍を誇るプログラムです。昨年度もアポロシアターで開催されたダブルダッチの世界大会に参加し、見事準優勝を獲得しました。

ダブルダッチとは2本のロープを使用した縄跳びのスポーツです。ダブルダッチは近年、世界的にも注目を集めており、パリオリンピックでもバフォーマンスとして取り入れられるなど、その人気はますます高まっています。

NY育英学園のダブルダッチクラブでは、現地校での学業や日本語学習と無理なく両立しながら、楽しくスキルを身につけることが可能です。

指導は、ユーモア溢れる方法で行われ、基礎体力を向上させながらダブルダッチの技術を身につけることができます。また、世界大会で優勝経験を持つ熟練のスタッフが、初心者から上級者まで一人ひとりに合わせたサポートを行います。

クラブは小学校3年生から高校生までが対象となっており、個々の成長を大切にしながら指導しています。

興味のある方は、ぜひ一度体験してみてください。皆様のご参加をお待ちしております。

ダブルダッチクラブ お問い合わせ

場 所：8 W Bayview Avenue,
Englewood Cliffs, NJ 07632
電 話：(201)947-4832 (笠間)
E-mail：doubledutch.nyikuei@gmail.com



スキー教室・宿泊スキー

NY育英学園では、2023年度は4回の日帰りスキー教室と2回のスキー宿泊キャンプを実施しました。全6回で、小学1年生から中学3年生までの190名の児童・生徒が参加しました。

前年度も参加した子ども達は、習ったことを活かし、さらに上達した滑りを見せっていました。初参加の子ども達は最初こそ緊張していましたが、滑るうちに同じ級の友達と打ち解けたり、リフトでの会話を楽しんだりする姿が見られました。新しい友達を作ることで、より楽しいスキーキャンプとなりました。

スキーの上達だけでなく、子ども達の内面の成長にも驚かされました。家では好き嫌いが多い子が残さずご飯を食べたり、普段あまりお手伝いをしない子が率先して食事の配膳を手伝ったりする姿も見受けられました。また、ロッジでは仲良くカードゲームをしたり学校の話をしたりと、和気あいあいとした雰囲気の中で過ごしました。

スキー後は全員が笑顔で「楽しかった。またやりたい。」と口々に語り、非常に有意義なスキー教室・キャンプとなりました。また、NY育英学園のスキー後にご家族でスキーに行ったという声も多数いただき、指導の成果が家庭にも広がっていることを実感しました。

お申し込みや詳細については、Emailにてお気軽にお問い合わせください。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

スキー教室・宿泊スキーお問い合わせ

場 所：8 W Bayview Avenue,
Englewood Cliffs, NJ 07632
電 話：(201)947-4832 (中村)
E-mail：ski@nyikuei.org

フレンズアカデミー アフタークラブ

子ども達の学びと成長を支える「フレンズアカデミー（マンハッタン）」では、多彩なアフタースクールプログラムを提供しています。小学生向けの「いろは国語教室」は、一人ひとりのペースに合わせた少人数制で、国語の力をじっくり伸ばします。先生が丁寧に指導し、言葉の楽しさを共有します。

また、運動好きなお子さまには「うんどうクラブ」が人気です。体を動かしながら友だちと一緒に楽しむことで、健康だけでなく友情も育まれます。

「ひらがなクラブ」では、ゲームや歌を通じてひらがなを楽しく学びます。「音楽教室」では、音楽の魅力を体験し、仲間と一緒に演奏する喜びを味わえます。

2024年度から新設された「ダブルダッチクラブ」では、リズミカルな縄跳びで運動能力とチームワークを養います。



「アニソン日本語クラブ」では、人気のアニメソングを歌いながら日本語のリズムや発音を自然に身につけます。

さらに「書道教室」も再開し、筆を使って心を落ち着かせる時間を提供します。

これらのプログラムを通じて、子ども達は新しい友だちと出会い、協力し合う楽しさを学びます。幼児から大人まで、初めての方も大歓迎です。興味のある方はぜひお気軽にお問い合わせください。見学や有料の体験レッスンも随時受け付けております。

(ディレクター：笠間 将平)



フレンズアカデミーお問い合わせ

場所：310 West, 103rd St, New York, NY10025

電話：(212)935-8535

E-mail：friendsacademy@nyikuei.org

Instagram: friends_academy_ny

サタデースクール各校のクラブ活動

育英サタデースクール各校では、放課後に様々なクラブ活動を行っています。現地校での普段の生活の中であまり触れることがない、日本語を使いながら、様々なクラブ活動を行うことで、子ども達が、楽しながら自然に日本語に触れることができる機会を提供しています。

育英サタデーNJ校

小学部：野球部、サッカーチーム、卓球部、室内球技部、アート部、ダンス部、書道部

中学部：書道部



育英サタデーNJ校：アート部の活動

お問い合わせ（育英サタデーNJ校）

場所：8 W Bayview Avenue, Englewood Cliffs, NJ 07632
電話：(201)947-4832 (幸)
E-mail：SatNJ@nyikuei.org

育英サタデーM校（マンハッタン）

小学部：合唱クラブ、書写クラブ、リズムダンスクラブ、アートクラブ

中学部：アドバンスクラス（国語・算数）、合唱クラブ、書写クラブ



育英サタデーM校：書写部・水筆の様子



お問い合わせ（育英サタデーM校）

電話：(201)947-4832 (北野)
E-mail：SatM@nyikuei.org

育英サタデーPW校（ポートワシントン）

小学部：総合体育教室、作文教室、ダンス、硬筆書写、自習室プラス

中学部：ダンス、硬筆書写、自習室プラス、アドバンス（国語・数学）

高等部：ダンス、硬筆書写、自習室プラス



育英サタデーPW校：ダンス部の様子



→こちらのQRコードより運動会でのダンス部発表のビデオをご覧下さい。

お問い合わせ（育英サタデーPW校）

電話：① (516) 767-3139 (月～金 10am-3pm)
② (516) 455-3871 (土 9am-4pm) (長山)
E-mail：SatPW@nyikuei.org



部門	学部	学年	定員	募集期間	審査試験日		
ニュージャージーキャンパス							
インターナショナルスクール (全日制日本人学校)	幼稚部	年少	26	2024年12月1日～2025年1月6日まで	2025年1月24日		
	小学部	小1	24		2025年1月10日		
アフタースクール	幼稚部	年少～年長	10		随時		
	小学部	小1	12				
サタデースクールN J校	幼稚部	年中	24	ウェイティングの部門・学年もありますので、お問い合わせください。	2025年1月18日		
	小・中・高	小1～高2	若干名		随時		
サンデースクール	幼稚部	年中～年長	20	2024年12月1日～2025年1月6日まで	2025年1月19日		
	小学部	小1～小6	20				
いろはにはんご教室	国語クラス	小学生	8名	学年についてはご相談ください。	なし		
	日本語クラス						
	Nihongo						
きりんの部屋 こども園	2歳半～年長		10名	異年齢クラス			
親子クラス	1歳以上、2歳程度		各10名	1歳以上(火・木)・2歳程度(水・金)			
語学部門	幼児～高校生						
オンライン国算教室	小6のみ		10名	随時			
マンハッタンキャンパス							
サタデースクールM校	幼稚部	年中・年長	18	2024年12月1日～2025年1月6日まで	2025年1月18日		
	小・中	小1～中3	若干名	ウェイティングの部門・学年もありますので、お問い合わせください。	随時		
2025年度新小1と新中1の試験日は2025年1月18日							
フレンズアカデミー							
<週日クラス(月～金)>							
全日制たんぽぽ幼稚園	幼稚部	3歳～5歳	15	随時受け付けております。お問い合わせください。			
2歳児教室	2歳～3歳未満		12	随時受け付けております。お問い合わせください。			
<アフタークラス>							
いろは国語教室	小1～		各8名程度	随時受け付けております。お問い合わせください。	随時		
<ウィークエンドスクール>							
幼稚教室I・II	年少～年長		各15名程度	随時受け付けております。お問い合わせください。	随時		
国語算数教室	小1		各10名程度	2024年12月1日～2025年1月6日まで	2025年1月18日		
	小2～小6			随時受け付けております。お問い合わせください。	随時		
国語教室・日本語教室	小1～		各10名程度	随時受け付けております。お問い合わせください。	随時		
いろはにはんご教室	小1～		各10名程度	随時受け付けております。お問い合わせください。	随時		
ポートワシントンキャンパス							
サタデースクールP W校	幼稚部	年中	24	2024年12月1日～2025年1月6日まで	2025年1月18日		
	年長・小中高	年長～高2	若干名	詳しくはお問い合わせください。	随時		

※ウェイティングを受け付け中の部門・学年もありますので、お申し込み前にまずはお問い合わせください。



2024年度第2学期末&3学期のオープンハウス予定

11月23日(土) 全日制N J校幼稚部・小学部: 学園祭

12月7日(土) サタデースクールマンハッタン校: 2025年度全部門説明会&オープンハウス ※要予約

12月7日(土) サタデースクールポートワシントン校: 2025年度全部門対面・オンライン説明会 ※要予約

12月7日(土) フレンズアカデミー: 2025年度全部門対面説明会

12月8日(日) 2025年度学園説明会(学園ツアーあり)

12月15日(日) サンデースクール(N J幼・小): オープンハウス

2025年1月12日(日) 育英音楽発表会

2025年1月14日(火)～16日(木) 幼児部保育オープンハウス

2025年1月16日(木) 全日制N J校小学部スケート教室オープンハウス

2025年2月9日(日) サンデースクール(N J幼・小): オープンハウス

※時間等詳細は、HPお知らせ欄をご覧いただくか、お問い合わせ下さい。

E-mail: info@nyikuei.org Phone: (201)947-4832

※フレンズアカデミーでは、ほぼ毎週月曜日と金曜日に「わくわく広場」として、保育室を開放しています。詳しくはお問い合わせ下さい。

E-mail: friends@nyikuei.org Phone: (212)935-8535

2024年同窓会の報告

① NY 育英学園ファミリー同窓会(東京会場)
日 時: 2024年8月3日(土)
午前の部: 10:00~12:00
午後の部: 14:00~16:00
会 場: 国立オリンピック記念青少年総合センター センター棟 102号室

② NY 育英学園ファミリー同窓会(NY会場)
日 時: 2024年9月15日(日) 14:30~17:30
会 場: NY 育英学園フレンズアカデミー

★同窓会の様子は、巻頭学園長挨拶でも特集させていただいております。併せてご覧下さい



東京会場同窓会に集まつた元/現職員

同窓会参加者からのメッセージ

➤ 東京会場参加者より①

今回は育英マンハッタン校から参加させていただきました。現在もマンハッタン校の小学部に通わせていただいておりますが、離任されてご帰国された先生に子どもと共にお会いしたく、一時帰国際に足を運ばせていただきました。実際にお会いできた喜び、お互いの近況報告、そして他の卒業生の方々のお話や心温まる思い出が語られ、時を超えて過ごしていた空間には一体感が生まれていました。

いつの間にか自然とお互いに笑みがこぼれ、共感し合ったり、新しい学びがあったり、育英の意外な歴史に驚かされたりと、あつという間の時間でした。子どもにとてもゲームや交流を楽しみ、お土産までいただき、素敵な時間となつたようです。また、マンハッタン校以外の先生とも知り合うことができ、とても貴重な経験でした。

- 野際 沙織 様(元保護者)

➤ 東京会場参加者より②

都心の一室が、まるでニュージャージーに変身したような、実に不思議で楽しい時空間でした。久々のリアル開催にこぎつけた学園関係者の皆様、どうもありがとうございました！

在米日数よりも、帰国してからの時間の方が日に日に長くなり、残念ながら記憶は薄れていきます。そんな中、子ども達が全日制・サタデーでお世話になった多くの人たちと再開し、懐かしい話を繰り広げることで、在米当時の夢のような思い出が次々と浮かびました。

次回開催を心より楽しみにしています。今回は、保護者だけの参加でしたが（それでも、十分に楽しめました笑）、次は子ども達を必ず連れて行きます。

- 小西 一禎 様(元保護者)



➤ NY会場参加者より

この度は、創立45周年記念同窓会での素晴らしい時間をありがとうございました。かつての教え子や、園長先生、そして一緒に働いた先生方と元気な姿でお会いすることができ、本当に嬉しかったです。

育英を離れた今でも、「もうすぐ学園祭の演目を決める時期だな～」なんて「育英の脳みそ」が働いています。育英で過ごした7年で出会った人たち、大変だったけど濃密で楽しかった時間が、今の自分を支えて下さっていることに感謝しています。

NY育英学園の今後の益々のご発展と、先生方、卒業生含め子ども達のご活躍を心よりお祈りしています。

- 島田 さゆみ(元職員)



NY育英っ子の会メンバー募集中

NY育英っ子の会発足！

ニューヨーク育英学園では、創立45周年を記念いたしまして、ニューヨーク育英学園での活動にご参加いただきました皆様が、遠く離れ、世界中に羽ばたいていても共に歩んでいけるよう『ニューヨーク育英っ子の会』を発足いたします。本会は、これまでにも行っておりました同窓会活動の一層の充実、拡大を目的としております。

『ニューヨーク育英っ子の会』への参加は、ニューヨーク育英学園のどの部門であっても、園児・児童・生徒として現在在籍している、または過去に在籍していた皆様、サマースクールやスキー教室な

ど少しの期間であっても学園での活動に参加された皆様、またその保護者様、職員あるいはボランティアとして在職しているまたは過去に在職されていた皆様、さらにはこれまで実際に学園での活動に関わっていなくても、ニューヨーク学園の活動にご賛同いただける方、全てが対象です。

会員登録してくださった皆様には、メルマガ、各地での同窓会やイベントのご案内などを配信させていただく予定です。

『ニューヨーク育英っ子の会』へは無料で登録していただけますが、寄付金も受



け付けております。ご寄付いただいた方々のお名前を、学園機関誌フレンドシップおよびホームページに掲載させていただきます。

アンケートのお願い

NY育英学園で学んだお子様のアンケートにご協力いただきたく思っております。NJ全日制にいらした皆様にはどんどんシェアいただき、ぜひご協力ください。特に締め切りなどは設けてはおりませんが、早めにご協力いただけますと幸いです。

アンケートは[こちら](#)⇒



創立 45 周年記念ファンドのご案内

ニューヨーク育英学園創立 45 周年記念ファンドへのご協力誠にありがとうございます。ご寄付とともに温かいメッセージもいただき、心より感謝申し上げます。

引き続き 3 月まで寄付を募集いたしますので、企業および個人の皆様のご支援をお願い申し上げます。詳細は Web サイトからご覧ください。



こちらの QR コードもご利用下さい。↑

寄付のお願い/Request for Donations

本学園は 1979 年に故・丹羽美代子初代園長がニューヨーク州マンハッタンに開設した「よい子の学園」（米国非営利団体 Japanese Children's Society, Inc.）を始まりとしています。1989 年より、学校法人田中育英会のご援助を賜り、イングルウッドクリフス (NJ) の現学園校舎へ移転いたしました。そして現在、全日制幼稚部・小学部の一環教育を行う米国東海岸唯一の教育機関へと成長するに至り、本年、2024 年は、創立 45 周年を迎えるとしております。

全日制部門だけでなく、創立 30 周年を迎えるまでに、土日の補習校、週日のアフタースクールを NJ のメインキャンパス、マンハッタン、そしてポートワシントンに開設したほか、マンハッタンの全日制幼稚園および週末校部門としてフレンズアカデミー、NJ キャンパスの近隣に語学学校とども園を併設せたりんごラーニングセンターの開設と拡大を続け、日本語教育を必要とする日本人家庭の皆様のために、ますます多様化する教育ニーズに応えて参りました。最盛期には全キャンパスの年間総在籍者数は約 1,000 名程にも上り、卒園・卒業生をはじめとした元園児・児童・生徒は、これまでに優に 4,000 名を超える、日本はもとより世界各地で活躍しています。

海外で暮らすという貴重な経験は子ども達にとって豊かな人格形成のチャンスです。それと同時に、母国語としての日本語の力を持つこと、そして日本文化を大切にする心を育むことを忘れてはなりません。そのためにも、本学園は日本人としてのアイデンティティを体得しつつ、米国社会との交流から他国の社会や文化を理解することのできる、柔軟で健康な心身を持った子ども達を育むことを学園理念としております。そういうた素晴らしい資質を持った子ども達が社会へ出た暁には、企業各位のみならず、国際

社会を牽引する人材となることは間違いません。

しかしながら、昨今のコロナ禍による世界状況の変化、児童生徒減少などの波は、私どもの経営を根幹から揺るがしております。米国非営利団体として、日本国政府からの助成金などのない本学園は、経営のすべてを保育授業料を軸としており、厳しい経済状態のなか、子ども達一人ひとりの笑顔と未来のために、運営を続けてまいりました。保育授業料の値上げ、人事改革やカリキュラムの精選に努めながらも、より豊かで、きめ細かな専門的な保育教育を提供していくためには、企業各位、皆様のご協力無しには難しい局面にきております。

そこでぜひ皆様からご支援・ご寄付を賜りたくお願い申し上げます。私どもへのご支援の様子につきましては、こちらの日系新聞を初めとしてローカル新聞やメディアへ投稿をし宣伝させていただきます。そういう取り組みを公にすることで、アメリカへ進出されている企業各位を当地で知りていただくチャンスにもなり、貴社のイメージアップにもつながるようご協力させていただく所存です。皆様から頂いたご支援・ご寄付を、運営資金として活用させていただき、これまで以上の教育内容の充実に加え、日米の架け橋となる活動にもより尽力してまいります。

寄付金が使われる主な活動・分野

- 優秀かつ多様、多才な職員の確保をし、教職員の資質を向上する。またそういう教職員を軸として、本学園独自のプログラムに精通した教員の研修をしていく。
- 校外学習の幅を広げ、在米日系企業の見学を多く取り入れ、各企業の取り組みを体験し学ぶ。
- 教育環境の整備と美化に努め、学校周辺の自然と環境を生かした校舎にリノベーションする。
- 日本語・英語で体験できるサマースクールの充実と招待活動（これまでに実施してきた、東日本大震災で被災しご家族を亡くした児童を本学園主催サマースクール、ホームステイへ招待する活動に、今回の能登における大震災で被災した子ども達も対象として活動を引き続き実施。）

つきましてはぜひ皆様のお力を貸して顶きたく、ここに切にお願いするものであります。どうぞよろしくお願い申し上げます。

ニューヨーク育英学園
学園長 岡本 徹

Our school, the Japanese Children's Society, Inc's is the only prestigious educational institution on the East Coast that provides full-time Japanese preschool and elementary school, dedicated to providing high-quality education to students in our community.

The school originates back to 1979, when the late Miyoko Niwa, the school's first director, established the preschool "Yoiko no Gakuen (School for Good Children)" in Manhattan, NY. In 1989, with the support of the Tanaka Educational Foundation, we moved to the current school building in Englewood Cliffs, NJ to provide full-time nationalized preschool and elementary school curriculums based on Japanese Ministry of Education, Culture, Sports, Science and Technology's curriculum guidelines.

Furthermore, in order to respond to increasingly diverse educational needs for toddlers through high school students, we have expanded gradually to provide after school programs and Saturday and Sunday supplementary schools in New Jersey, Manhattan, and Port Washington. We also opened two more full-time daycare, kindergarten and language schools in Manhattan and in Fort Lee, New Jersey. At one point, we had a total of about 1,000 students studying at our campuses throughout the year.

The school will celebrate its 45th anniversary in 2024 and well over 4,000 former students are thriving not only in Japan but all over the world. Our goal is to continue to preserve the legacy of our school, which each of us calls our spiritual home.

At the Japanese Children's Society, we believe that every child deserves access to an exceptional education that prepares them for success in an ever-changing world. Our school has a long-standing tradition of excellence, and we are committed to fostering an environment where students can thrive academically, socially, internationally, and personally.

However, the recent changes in the world situation due to the COVID-19 pandemic and the subsequent drop in student numbers is jeopardizing our ability to fulfill our school's mission. As a non-profit organization in the United States, our school does not receive any subsidies from the Japanese government, and our business model is based on tuition fees and donations.

As we continue to uphold our commitment to educational excellence, we are reaching out to companies like yours that share our passion for supporting the next generation of leaders. We are seeking donations to help us enhance our educational programs, improve our facilities, and provide scholarships to deserving students.

Your support would not only benefit our school and its students but also align your company with our mission of fostering academic achievement and personal growth. We offer various sponsorship opportunities with corresponding benefits, including recognition in school publications, logo placement at school events, and invitations to special networking opportunities.

We firmly believe that by investing in education, we can create a brighter future for our children and our community as a whole. Your partnership with Japanese Children's Society would not only demonstrate your company's commitment to corporate social responsibility but also contribute to the development of future leaders and innovators.

If you are interested in learning more about how you can support Japanese Children's Society and make a positive impact on the lives of our students, please don't hesitate to contact us at info@nyikuei.org. We would be honored to discuss partnership opportunities further.

Thank you for considering our request. We are deeply grateful for your support and look forward to the possibility of working together to shape the future of education.

Japanese Children's Society
Principal Toru Okamoto

シリーズ～先輩から一言～



まえだ しょうご
前田 星汎さん

NY育英学園全日制小学部 NJ 校に在籍し（小4～6）、2015年3月に小学部を卒業。翌年日本帰国。現在は、東京大学工学部でロボットを研究中。2025年度より同大学院進学予定。

私は小4（2012年）から中1（2016年）までニュージャージーに住み、小6まで全日制でお世話になりました。全日制では生徒会長をやらせていただき、アフタスクールも野球とダブルダッチクラブに入り、特にダブルダッチは帰国直前まで続

けました。

帰国してからは東京に住み、現在は東京大学工学部でロボットの研究をしており、来年から大学院に進学し、研究を続ける予定です。

帰国から8年経った今でも、育英での日々は鮮明に覚えています。特にダブルダッチはアポロシアターの舞台に立つという貴重な経験をさせていただき、チームスポーツの中で大きく成長できたと感じています。

大学に入ってからダブルダッチを再開し、日本予選を勝ち上がり、2度アポロシアターに再挑戦することができました。大会の際には育英学園も伺い、懐かしい学園を見て先生方とお話できてよかったです。遠征に際しご支援いただいた方や応援してくださった方にはこの場をお借りして改めて御礼申し上げます。



あの興奮と感動をもう一度！
はるばる日本から遠征し、再挑戦したアポロシアターでの演技

全日制の生活は楽しい日々の中に貴重な経験をするチャンスがいくつも散りばめられていて、今では考えられない体験をしていたのだと帰国してから気づきました。金曜英語の日や校外学習では異文化を知り、交流することができました。みんなで仮装するハロウィンパーティは特に印象深く、日本人学校に通いながら、アメリカ文化を最大限感じられた3年間でした。



そんな育英生活で得た1番のものは友達です。当時の同級生とは帰国してからも連絡を取り合い、何度も会っていて、最近は年に数回飲み会も開催しています。毎回育英での思い出話に耽り、他では味わえない懐かしい気持ちでいっぱいになります。

これからの将来について、具体的なイメージはありませんが、日本だけでなく、世界を股にかけて活動することができるような仕事に就き、活躍したいと思っています。

職員ペンリレー



かみや ふみこ
神谷 房子 先生

全日制 NJ 校書写講師、水曜書写クラブ、M校書写クラブ講師

「3年くらいで帰るね。」と、生後11ヶ月の赤ちゃん連れで渡米し、あっという間に10年過ぎた。娘は2人に増え、住まいは相変わらずのNew Jersey。子育てと主婦に明け暮れ、時折舞い込むアルバイトで息抜きしていた。20年近く経った頃バブル期が始まった。銀座に画廊を持つ親戚からの頼みで、サザビーズやクリスティーズでのオークションに関わることになった。19世紀ヨーロッパ絵画の落札と日本への発送が主な業務であった。会場では画廊からの買い付け客の他に、ロングドレスの係り員が顧客との電話でBIDに参加し、Bow Tie をしたオークショニアがハンマーを打っていた。そんな華やかな世界とはバブルの崩壊と共に無縁になった。娘たちはすっかりアメリカ人に成長し、私たち夫婦はいざれ来るであろう帰国をほんやりと想像していた。

30余年が過ぎ、たまたま目にしたのが日本クラブの文化講座パンフレット。興味を引いたフラワー・アレンジメント、おまけのように受けたペン習字。恩師北里先生との出会いだった。どちらも指導資

格を取得した後は、日本クラブで教える側に立った。アシスタントから始めた北里先生の育英学園での書写クラブ、その後はM校書写クラブ、全日書写講師として現在もお世話になっている。生徒たちの日々成長する姿に目を見張り、有り余るエネルギーをもらい、活気ある学園に身を置く日々に感謝をしながら。

数年前の両親の他界もあってか、最近では帰国の気持ちが薄らいだように思える。去年より同居し始めた娘家族と、気ままな生活を送るのも悪くないと感じる今日この頃だ。



2024年度 ファンドレイジング報告

2024年度寄付一覧

奨学金基金・NY育英学園創立45周年記念ファンド・
ニューヨーク育英会っ子ファンド・フレンドシップ
ファンド・日本全国被災地支援招itel企画アメリカ
サマー短期留学ファンド
(2023年10月17日～2024年10月31日現在)
2024年4月から現在までの寄付総額:\$131,768.93

企業・個人寄付の皆様

＜企業＞ Alphabet順

DA CAPO FOUNDATION INC.
THE EISAI USA FOUNDATION, INC.
ENEOS AMERICAS INC.
ISHITANI HEALTH CENTER
THE JAPANESE AMERICAN ASSOCIATION OF NY
MAKIOKA FOUNDATION
RESTAURANT YAMAGUCHI (SEYAK CORPORATION)
SCHEPISI & MCLAUGHLIN P.A.
SOJITZ CORPOTATION OF AMERICA
U'SAGEIN LLC

＜個人＞ Alphabet順

Ms. Mayumi Akiyama, Mr. Tohru Araki,
Ms. Kayo Arima, Ms. Nami Arima,
Ms. Mutsuko Axelsson, Mr. Masaki Baba,
Ms. Haruka Bonkohara, Ms. Mayuko Fujita,
Ms. Yu Fujiwara, Mr. Kotaro Fukuoka,
Mr. Tsuyoshi Furutsu, Ms. Mika Hattori,
Mr. Takashi and Mrs. Mamiko Hoshino,
Mr. Takeaki Ishibashi, Ms. Naomi Ishida,
Dr. Mika Ishitani and Mr. Mauro Spini,
Ms. Manami Kanda, Kanke Family,
Kawayoshi Family, Ms. Shoko Kikuchi,
Ms. Noriko Kimura, Ms. Mirina Kishi,
Mr. Kazuyoshi Konishi, Mr. Ken Leszkowicz,
Ms. Jun Maruta, Matsuda Family,
Ms. Kyoko Misawa, Ms. Yukiko Mori,
Ms. Miyuki Mukai, Mr. Takamasa Nagamine,
Ms. Misako Nagasawa,
Ms. Chieko Nagayama,
Mr. Yoichiro Nakagawa, Ms. Fumiko Namiki,
Ms. Shino Neff, Ms. Akiko Niiya,
Ms. Saori Tsuji Nogiwa, Mr. Toshiro Nozaki,
Ms. Yukiko Oe, Ms. Yuko Ohara,
Mr. Kazuhiro Ohashi, Mr. Wataru Ohashi,
Ms. Sachiko Okada, Mr. Toru Okamoto,
Ms. Hitomi Osono, Ms. Harumi Ota,
Ms. Miho Otake, Ms. Yoko Otake,
Ms. Midori Otani, Ms. Yuko Puglisi,
Ms. Izumi Sakai, Ms. Risa Sakakibara,
Ms. Haruka Sakakura, Ms. Hako Shimada,
Mr. Yasuaki Shinohara, Ms. Yoko Shirai,
Ms. Yayoi Shiromoto, Ms. Setsuko Shirota,
Ms. Eriko Suda,
Dr. & Mrs. Gainosuke Sugiyama,
Ms. Misa Sukegawa, Ms. Mirei Tachikawa,
Takatsuki Family, Mr. Hidetoshi Takeda,
Mr. Yoshi Takeda, Ms. Lisa Watanabe,
Ms. Mari Takai Watanabe,
Mr. Kenichiro Yamada, Ms. Rie Yamasaki,
Ms. Emi Yanai, Ms. Fumi Yui
6th Grade (DayNJ'23) Graduation Family
9th Grade (SatM'23) Graduation Family
ご芳名を伏せてのご寄付者1名様

品物:企業・個人寄付の皆様

THE RICE FACTORY NEW YORK
TOLEDO RESTAURANT
KORIN
ASAHI KASEI AMERICA, INC.
SUNRISE MART

45周年記念ファンドレイジングに際し、
多大なるご寄付を賜り、心より御礼申し上げ
ます。いただいたご寄付はフレンドシップ春
号で詳しくご紹介させていただきますが、秋
号では皆様のお名前とご寄付の総額のみを
掲載させていただいております。

何卒ご理解のほどお願い申し上げます。

全てのご寄付は米国での税控除の対象となります。
All contribution is tax deductible.
501(c)(3) organization



NY育英バザー2024報告 【古本市の開催】

今年度は名称を「古本市」として、10月の上旬に、ニュージャージーキャンパスで行われました。保護者の方々からのみならず、近隣の方々から寄付されたたくさんの書籍が、学園のバスケットボールコートに盛大に並び、多くの方にお越しいただきました。

また、育英サタデースクールのポートワシントン校でも、「秋の古本市」と称してイベントが行われ、とても賑わいました。

収益金は学園施設の充実および奨学金にあてられます。



NJキャンパスでの古本市



育英サタデースクール PW校での古本市

NY学園物語

「○○じゃない 学校じゃない?」



① Good morning, elementary school students! Study hard!



② Preschoolers, you're always so cheerful! Have lots of fun playing again today!! (The elementary school students overheard what he said to the preschoolers.)



③ Good morning, principal!

④ Certainly! We are going to play a lot and have fun!



⑤ Have a good day! I'm glad all the kids are so full of energy.

⑥ 楽しくなければ
学校じゃない。
と先生言ってたよね!

Illustration by コマタキレコ (KIREKOKOMATA)

Copyright © Japanese Children's Society, Inc. All Rights Reserved.